

桜丘

2024

SAKURAGAOKA
HIGH SCHOOL

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/hs/sakura>

横浜市教育委員会指定 進学指導重点校

学校案内 2024



横浜市立桜丘高等学校

豊かな人間性と次世代に求められる資質・能力の育成

🌸 **目指す生徒像** 多様化する社会の中で高い教養と思いやりをもとに
主体的に、かつ、協働して活躍できる生徒

🌸 **桜丘高校で身につける資質・能力**

● **基礎となる力**

言語能力
情報活用能力
問題発見・解決能力

● **思考する力**

論理的思考力
判断力
表現力

● **社会で実践する力**

自律的に活動する力
コミュニケーション力
社会参画力

● **生きる力**

資質・能力
豊かな人間性
健康・体力

横浜市教育委員会指定 進学指導重点校

一人ひとりによりそったキャリア教育 — 計画的・組織的な進路指導 —

● **未来を拓く13の取組**

進路教育相談の実施
『進路の手引き』の発行
進路通信の発行
長期休業中の講習

共通テスト直前トレ
キャリアガイダンス
キャリアデザイン
学年別進路保護者会

キャリアアセスメント
高校・大学連携
(横浜国立大学等)
進路学習会 (びーんずクラブ)

進路室・自習室の活用
模擬試験等の実施
(各学年4回以上)

● **教員養成講座「桜ACEプログラム」** キャリア教育の一環としての課題探究型プログラム。
体験学習や交流等を通してキャリア形成を図ります

授業デザイン

○主体的・対話的で
深い学びの実現

○PDCAサイクルの授業改善

授業見学週間・中高連携授業研究
授業評価の活用・シラバスの活用

○ICTの活用

課題・授業の配信

心豊かに充実した学校生活 — 落ち着いた環境のもとでの自己実現 —

● **桜高文化を生み出す特別活動**

絆を深める行事
(バレーボール大会・桜高祭・合唱コンクール等)
自主性を育む生徒会活動
人間性を高めるホームルーム

● **躍動する部活動**

文武両道の奨励
各種大会、コンクールでの活躍
部活動体験会

学びを世界に広げる

● **グローバル教育の推進**

海外留学の奨励
国際交流プログラムの推進
英語外部検定の資格取得支援
海外大学進学への支援

● **桜グローバルチャレンジプログラムの推進**

フランクフルト姉妹校交流
受入プログラム(ホームステイ)
派遣プログラム(ホームステイ)
オーストラリアの高校と交流
多彩な教育プログラム

● **課題探究型学習の推進** ~桜ESD~

「総合的な探究の時間」
桜ESDの充実
探究ワークショップ
大学との連携
課題探究発表会

地域とともにある学校 — 幼保小中・地域との連携・協働 —

桜台小学校・岩崎中学校との学園通りコンサートをはじめ、地域の行事への参加、ボランティアの実施、社会福祉協議会との連携した活動などを通じて、地域社会との連携を深めます。

探究力を基盤とした資質・能力の育成

安全・安心を守ります

防災・安全教育 道徳教育 いじめのない学校 教育相談の充実 SCとの連携 PTA活動の充実

桜高は。



敬愛信

落ち着いた環境のもとで自己を見つめ、進路を定め、その実現に向けてじっくり学べる学校です。

社会人としての幅広い教養を身に付け、将来のキャリアを見据えた進路実現をサポートします。

日々の授業、多彩な行事、盛んな部活動等を通してグローバルに活躍できるリーダーを育てる学校です。

「敬」「愛」「信」ということばは人と人が社会生活を営む上で、一人ひとりが守るべき行為の基準になるものです。この「愛」を中心にすえられた言葉は、昭和三十四年にこの地に刻まれて以来、現在も本校の中庭で桜高生を温かく見守り続けています。

教育目標

知育・徳育・体育の調和的な伸長を図る

1. 進学指導重点校として、潜在的能力を開発し、高い学力を育てる。
2. 自主自立の精神を重んじ、個性と能力を伸ばし、創造力と実践力を養う。
3. 心身の健やかな成長を促し、規範意識や倫理観のある情操豊かな人間性を養う。

年間行事予定

4 始業式・入学式 新入生オリエンテーション 模擬試験 学習オリエンテーション 教育相談（3年）	5 模擬試験 1学期中間試験 生徒総会 教育相談（1・2年） バレーボール大会	6 開港記念日 模擬試験（3年） 防災訓練 英検（3年） 1学期期末試験
7 1学期期末試験 模擬試験 個人面談 生徒会特別行事 終業式 夏期講習	8 部活動合宿 夏期講習 第1回学校説明会 始業式 防災訓練	9 桜高祭 模擬試験
10 2学期中間試験 個人面談 防災訓練 模擬試験（3年） 修学旅行（2年）	11 生徒会選挙 学校評価 第2回学校説明会 選択科目決定 合唱コンクール（1・2年）	12 2学期期末試験 施設見学会 終業式 冬期講習
1 始業式 模擬試験（1・2年） 大学入学共通テスト指導	2 入学者選抜試験	3 卒業式 学年末試験 生徒会特別行事 生徒総会 修了式 高大連携事業

教育課程



教育課程・選択項目は変更になる場合があります。科目に*がついている科目は、学校設定科目です。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1学年	現代の国語		言語文化		歴史総合		公共		数学Ⅰ		数学A		化学基礎		地学基礎		体育		保健		1科目選択 音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅰ		情報Ⅰ		総合的な探究の時間		LHR	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32															
2学年	論理国語		地理総合		数学Ⅱ		体育		保健		英語コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ		家庭基礎				物理基礎		文系		1科目選択		文学国語		総合的な探究の時間		LHR																		
																					古典発展*		世界史探究		古典基礎*		倫理			数学B																	
																				生物基礎		理系		政治・経済		物理基礎		数学B		数学C		化学		生物基礎		スポーツベーシック*		音楽Ⅱ		美術Ⅱ		書道Ⅱ					

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32					
3学年	論理国語		体育		英語コミュニケーションⅢ		論理・表現Ⅲ		3年生 選択科目(選択人数により、科目が成立しない場合があります。)																												LHR
									文学国語②/総合国語*②/現代文探究*②/古典探究④/ 言語表現*②/日本史特講*④/世界史特講*④/地理探究④/ 政治・経済④/政治・経済特講*②/政治経済研究*②/倫理②/数学Ⅲ⑤/数学C③/数学研究X*③/数学研究Y*③/ 数学探究*②/物理⑤/生物⑤/地学⑤/化学探究*④/化学基礎研究*②/生物基礎研究*②/地学基礎研究*②/自然科学実習*②/スポーツベーシック*②/スポーツエキスパート*②/ 器楽②/ビジュアルデザイン②/書表現*②/英語講読*④/ 英語総合*③/英語表現研究*②/保育基礎②/フードデザイン②/服飾手芸②/ファッション造形基礎②/課題研究②																												

桜丘高校を拠点校として、「教員養成講座 桜~ACEプログラム」が開設されます。
 3年間で様々な体験や活動を通して、教職に対する探究力を育み、自己の資質・能力の向上を目指します。
 ※各学年1単位実施 ※希望者のみの選択講座です。

本校の教育課程

●編成の基本方針

- ① 人間としての調和 学力の充実・徳性の高揚・健康の増進など、人間として調和のとれた発達を図る。
- ② 良き社会人の育成 自他の権利を尊重し、自由と規律を重んじる誠実な人間を育成する。
- ③ 自主性の涵養 自主自立の精神を重んじ、創造性と実践力を培う。
- ④ 能力・適性の伸長 生徒自らが自己の能力・適性を見出すことのできる教育をめざす。

●教育課程の特徴

平成24年度から「進学指導重点校」としてスタートした桜高の教育課程の特徴は、すべての生徒が進路実現の基本となる6教科（国語・地歴・公民・数学・理科・英語）を「3年間を通してバランスよく学べる科目構成」、一人ひとりの学習の伸びを支える「基礎力重視」と、その結果としての「進路実現支援」です。

本校では、1年生を「自己発見期」と位置づけ、クラス単位を中心としてさまざまな科目を学ぶことで自分の適性を模索する期間と考えます。その中でも、特に継続的な学習を必要とする基礎科目である「英語・数学・国語」の指導に重点を置くとともに、卒業後も学び続ける姿勢や向学心を培います。

次に、2年生を「自己開発期」と位置づけ、文科系・理科系といった学問の方向性を意識しつつ、それぞれの興味・関心に基づいて各自が定めた「国公立大学への進学を始めとする“多様な進路希望”」に対応できるように科目を配置し、それらを学ぶ中で、将来社会人として豊かな生活を送るための教養の育成を図ります。

さらに、3年生を「自己実現期」と位置づけ、生徒一人ひとりが自ら志向する学問に対して関心を深めながら、進路実現を図ることができるような科目を数多く設定し、その中から自らの希望や将来像に合わせて科目を選択して同じ志を持つ仲間と切磋琢磨するような環境を作ることで、個々の「夢」の実現を支援していきます。

●教員養成講座の開設 ※各学年1単位があります。(希望者のみ選択講座)

教員養成講座～桜 ACE プログラム～

桜丘高校を拠点校として開設されます。3年間の様々な体験や活動を通して教職に対する探究力を育み、自己の資質・能力の向上を目指します。

1年 教育を知る 教員養成講座Ⅰ

- ・新聞博物館訪問
- ・小学校訪問
- ・特別支援学校訪問
- ・キッズクラブ訪問
- ・学びの成果発表 等

2年 体験する 教員養成講座Ⅱ

- ・大学訪問
- ・模擬授業体験
- ・小学校教諭体験
- ・学びの成果発表 等

3年 進路実現 教員養成講座Ⅲ

- ・教員進路ガイダンス
- ・学びの成果発表
- ・小論文、面接講座
- ・修了式 等

学びを世界に拡げる

●国際交流プログラム

横浜市とドイツ・フランクフルト市とのパートナー都市連携の一環として、シュレー・アム・リードとの姉妹校となり、生徒の相互派遣を実施し、授業や部活動・ホームステイを通じて多様性を尊重できる豊かな人間性を育成します。



進路指導

桜高の進路指導

卒業後も見据えて **大きく育てる**

自らの最適な進路選択をするために必要なものは、「自ら考え、学ぶ力」です。知識や技能だけでは、日々大きく変化する現代社会をたくましく生きることが難しくなっています。また、多様な価値観が認められる現代において、「他者とのコミュニケーションをとること」や「目の前の課題を解決すること」なども重要視されるようになってきています。このような能力を身につけるためには「生涯学び続ける意欲」が必要です。学生時代の様々な経験を自分の力とし、「自立した学習者」にならなければなりません。

桜丘高校では、自ら学ぶことができる生徒の育成を目指し、「基礎学力」と「表現力（実践力）」を有機的に関連付けた授業を行っています。また、進路指導部では、皆さんの成長のきっかけとなる「たね」を蒔いています。そのたねを大きく育てるのは皆さん自身です。桜丘高校で培った能力は、大学生活のみならず、今後の自分に大きく役立つものになるでしょう。さあ皆さん、桜丘高校で共に学びましょう！

一人ひとりによりそったキャリア教育を目指して



① 教育相談の実施

日頃の学習状況や模擬試験の結果をもとに、担任と生徒の「教育相談」を行っています。各学期末と年2回の模試、定期的な教育相談の実施により、自分自身の課題がどこにあるのかをこまめに把握することができます。また進路室では、随時相談を受け付けています。進路実現を果たした先輩たちは進路室を上手に利用しています。

② 『進路の手引き』の発行

卒業生の進路状況や、大学入試の仕組み、先輩たちのリアルをまとめた「合格体験記」を収めた「進路の手引き」を発行しています。同じ桜丘高校で学び、巣立っていった先輩たちの生の声は、あなたにとってこの上ない励みとなるでしょう。

③ 模擬試験の実施

外部教育機関が行っている全国規模の模試を校内で実施しています。**1・2年生は年間4回**実施し、基礎学力の定着と学習習慣の確立を目指します。**3年生は年間5回**の実施となり、第一志望大学合格への土台とします。

④ 進路室・自習室の活用

①でも触れましたが、「進路室」には大学のみならず、専門学校や就職情報など、様々な資料が多くあります。進路指導部職員は12名おり、皆さんの進路に関する不安や疑問など、いつでも受け付けています。もちろん、進路に関する相談だけではなく、授業の内容や学校生活の悩みなど、皆さんが元気に学校生活を送るためのアドバイスも行っています。自習室は2か所あり、約100名が学習できるスペースとなっています。始業前から完全下校まで、多くの桜高生が有効利用しています。

⑤ キャリアガイダンス

1年生で実施をしています。様々な分野で活躍している方を講師としてお招きし、今の自分と将来の自分を考えるきっかけとしています。

⑥ 進路ガイダンス

1・2年生を対象に実施しています。卒業したばかりの卒業生を講師として、高校卒業時の具体的な自分の姿をイメージします。高校生の時に熱心に取り組んだことや学習スタイルを直接聞くことで、より具体的なイメージが広がります。

⑦ 進路保護者会

学年毎に保護者の皆様を対象とした進路保護者会を実施しています。大学入試の仕組み・全国の入試動向・受験費用・受験生のメンタルケア・受験生をもつ保護者としての心構えなど保護者の皆様の「わからない」をサポートします。

⑧ 長期休業中の補習・補講

全学年を対象とした補習・補講を実施しています。長期休業中のみならず、必要に応じて補習が実施されています。基礎学力の定着から大学受験対策まで、幅広い講座が設定されています。また、3年生を対象とした小論文添削や、面接試験対策なども行っています。

⑨ 高校・大学連携

複数の大学からサポートを受け、高校と大学の連携授業を実施しています。「なぜ勉強が必要なのか」をはじめ、大学ではどのような授業が行われているのかを知ることができます。卒業後の進路選択に向けて、学習の根幹を学ぶ貴重な経験となります。

⑩ インターンシップ

希望者を募り、医療分野（看護師）での「職業体験」を行っています。インターンを通じて実際の業務を経験することで、看護師に対してのイメージが明確になります。自分が目指す職業への励みとなります。

令和4年度 大学・短期大学・専門学校 合格者数

国立大学	
帯広畜産大学	1
北海道大学	1
茨城大学	1
電気通信大学	1
東京学芸大学	1
横浜国立大学	6
信州大学	1
静岡大学	1
新潟大学	1
徳島大学	2

公立大学	
東京都立大学	2
神奈川県立保健福祉大学	4
川崎市立看護大学	3
横浜市立大学	12



私立大学	
早稲田大学	7
慶応義塾大学	4
上智大学	12
東京理科大学	7
学習院大学	14
明治大学	31
青山学院大学	23
立教大学	24
中央大学	31
法政大学	44



その他私立大学(50音順)	
麻布大学	6
桜美林大学	8
大学妻女子大学	4
神奈川大学	80
神奈川工科大学	11
鎌倉女子大学	7
関西大学	1
関東学院大学	33
北里大学	16
京都産業大学	1
共立女子大学	5
杏林大学	5
近畿大学	1
国立音楽大学	1
恵泉女子学園大学	1
工学院大学	7
国学院大学	22
国際医療福祉大学	3
国土舘大学	5
駒澤大学	25
相模女子大学	3
産業能率大学	6
実践女子大学	6
芝浦工科大学	12
順天堂大学	2

松蔭大学	1
湘南医療大学	3
湘南鎌倉医療大学	1
湘南工科大学	2
昭和大学	6
昭和女子大学	12
昭和薬大学	2
白百合女子大学	1
成蹊大学	8
成城大学	12
専修大学	39
大学正大学	3
大学東文化大学	3
高千穂大学	4
拓殖大学	2
多摩大学	3
玉川大学	10
多摩美術大学	6
千葉工科大学	2
帝京大学	11
帝京科学大学	3
帝京平成大学	2
田園調布学園大学	1
東海大学	43
東京有明医療大学	1

東京医療保健大学	2
東京家政大学	3
東京経済大学	3
東京工科大学	10
東京工芸大学	6
東京女子大学	3
東京造形大学	3
東京電機大学	6
東京都市大学	28
東京農業大学	14
東邦大学	2
東洋大学	50
東洋英和大学	3
二松学舎大学	4
日本大学	59
日本医科大学	1
日本獣医生命科学大学	3
日本女子大学	7
日本体育大学	2
フェリス女子大学	2
文教大学	2
星薬科大学	2
武蔵大学	5
武蔵野大学	19
武蔵野美術大学	2

明治学院大学	39
明治薬科大学	3
明星大学	14
目白大学	6
ヤマザキ動物看護大学	1
横浜創英大学	1
横浜薬科大学	3
立正大学	8
和光大学	2

短期大学	
大学妻女子大学短大学部	2
共立女子短大学	2

専門学校	
横浜ミューザカール専門学校	1
呉竹鍼灸柔術専門学校	1
よこはま看護専門学校	2
大学原法律公務員専門学校	1



※既卒生含む



びんずクラブ!
第16回開催
英文&発音対策 (英語:岩崎先生)
日時: 11/18 (月) 18:15~
場所: 英語科大教室
次回の内容について
進路指導部へ

国立大学で学ぶ意義!
横浜国立大学の魅力
『こっこクラブ』同時開催
日時: 7/8 (月) 場所: 小講堂 (予定)
第一部 13:30~ 国立大学で学ぶ意義
第二部 14:00~ 理工学部制改革による出陣覚悟
66期で部活を志望している人は必ず参加! (一部の会費負担
を免除させていただきます。参加費を大学側で負担して
います。参加費を自己負担する場合は、参加費を必ず
事前に納入してください。)

進路指導部から発行される各種通信

生徒会活動

- 執行委員会
- 協議会
- 特別行事委員会
- 合唱コンクール委員会
- 桜高祭実行委員会
- 映丘委員会
- 広報委員会
- 生活委員会
- 選挙管理委員会
- 保健美化委員会



生徒総会



文化祭



合唱コンクール



球技大会



文化部

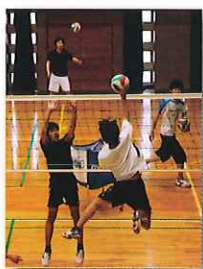
- 弦楽
- 吹奏楽
- 英会話
- 茶道
- 美術
- 書道
- 天文
- 料理
- SBC
- 文芸同好会



部活動

運動部

- サッカー
- ダンス
- 弓道
- 硬式野球
- 柔道
- 卓球
- 陸上競技
- 水泳
- 硬式テニス
- ソフトテニス
- バドミントン
- ハンドボール
- バレーボール
- バスケットボール



生徒ホール

施設



情報処理教室



図書室



食堂



天文台



第一体育館



第二体育館

横浜市立桜丘高等学校

〒240-0011 横浜市保土ヶ谷区桜ヶ丘二丁目15番1号
 TEL: 045-331-5021 FAX: 045-332-6039
<https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/hs/sakura/>



アクセス

- JR線【保土ヶ谷駅】下車
西口バスターミナル1番乗り場
市営バス22・25・127系統 約8分
【桜丘高校前】下車
- または【保土ヶ谷駅】から徒歩 25分
- 相鉄線【星川駅】下車
市営バス25・125系統
【保土ヶ谷駅西口】行 約8分
- または【星川駅】から徒歩 15分



2024